

2010年7月15日

## 東南アジア古典文化論

～イスラームの現地化～



東京外国語大学外国語学部  
インドネシア語専攻 青山 亨

## 東南アジアの国別ムスリム人口

	人口	イスラーム信徒数	割合	タイプ
インドネシア	240,271,522	206,873,780	86.1%	
マレーシア	25,715,819	15,532,355	60.4%	
フィリピン	97,976,603	4,898,830	5%	
タイ	65,905,410	3,031,649	4.6%	
ミャンマー	48,137,741	1,925,510	4%	
シンガポール	4,657,542	693,974	14.9%	
カンボジア	14,494,293	304,380	2.1%	
ブルネイ	388,190	260,057	67%	
ベトナム	86,967,524	86,968	0.1%	
東ティモール	1,131,612	11,316	1%	
ラオス	6,834,942	—	—	
	592,481,198	233,618,849	39.4%	

## イスラームに基づく国民の祝日

2010年	インドネシア	マレーシア	ブルネイ	シンガポール
2月26日	マウリッド (ムハンマド生誕祭)	○	○	
7月10日	イスラ・ミラジュ (ムハンマド昇天祭)		○	
8月11日			ラマダン(断食月) 初日	
8月27日			クルアーンの啓示	
9月10-11日	イドル・フィットリ (断食明け大祭)	○(9月10-11日)	○(9月10日)	○(9月10日)
11月17日	イドル・アドハ (犠牲祭)	○(11月17日)	○(11月16日)	○(11月17日)
12月7日	イスラーム暦1432年新年	○	○	

## イスラームの歴史

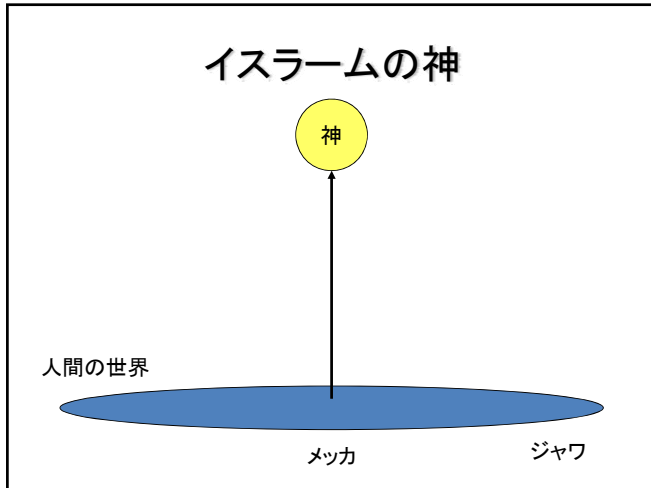
- 570年 ムハンマドがメッカに生まれる。
- 610年 ムハンマドが神の啓示を受ける。
- 632年 ムハンマドが死去。カリフ制始まる。
- 661年 ウマイヤ朝が始まる。
- 750年 アッバース朝が始まる。
- 1096年 第1回十字軍。
- 1206年 北インドにイスラーム王国が成立。
- 1258年 モンゴル軍がアッバース朝を倒す。

## イスラーム

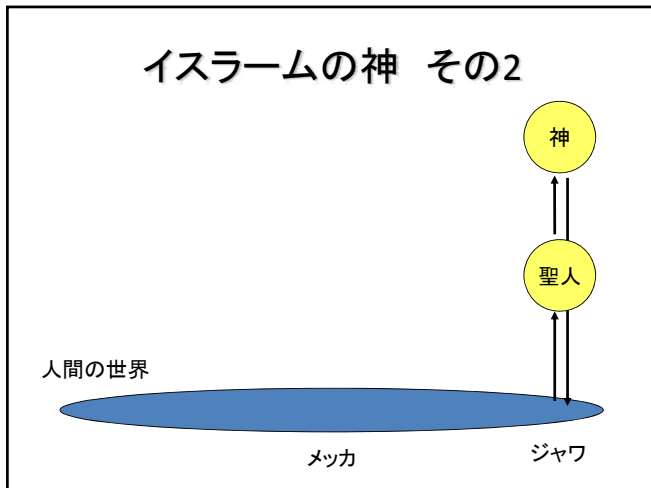
- 六信：
  - 1) アッラー、2) 天使、3) 啓典、4) 預言者(ムハンマド)、5) 来世、6) 天命
- 五行：
  - 1) 信仰告白、2) 礼拝(1日5回)、3) 断食、4) 喜捨、5) 巡礼
- イスラーム暦(ヒジュラ暦)
  - 純太陰暦：西暦2010年＝ヒジュラ暦1432年
  - 断食月(ヒジュラ暦第9月)、断食明け祭日(ルバラン)の朝に集団礼拝

## 正統的信仰

- 神は、一切を超越した唯一の絶対者、世界の創造主、終末の裁き主
- 神のみが祈りの対象

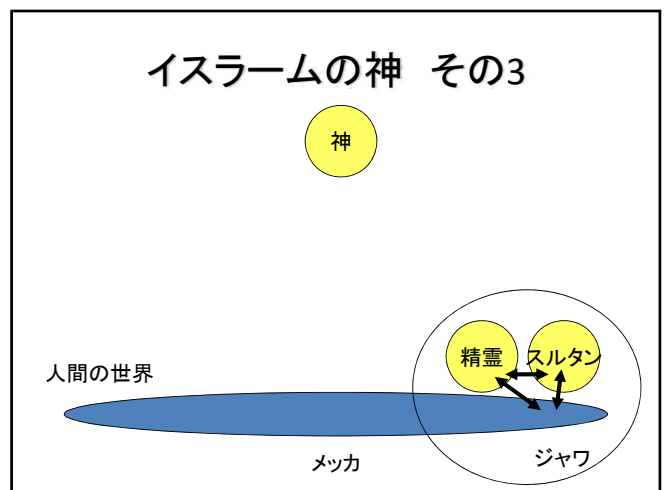


- ### イスラームの現地化
- 聖者信仰
    - ワリ・ソゴ<wali(聖者)+songo(九)
    - 15世紀末~16世紀初、ジャワ島においてイスラーム布教に従事した九人の聖者
    - 聖人廟への巡礼
  - 土着的伝統の受容
    - 死者への祈祷
    - 人形影絵芝居(ヒンドゥーの神々が登場)の容認



- ### ジャワの宮廷儀礼 1
- ジョグジャカルタの王
    - スルタン(Sultan): イスラーム地域社会の世俗的権力者
    - マタラム王朝の末裔
  - ガルブツグ(Garebeg)
    - ムハンマドの誕生日(第3月)
    - 断食月明け(第10月)
    - 犠牲祭(第12月)
  - グヌンガン
    - ガルブツグ祭礼のハイライト
    - 山型の食べ物のみこし>民衆に配布
    - 豊穡儀礼

- ### ジャワの宮廷儀礼
- 新年儀礼
    - イスラム暦正月
    - イスラム暦=ジャワ暦(マタラム王朝期に改暦)
  - パラントウリティス
    - ジョグジャカルタ南方のインド洋に面した海岸
    - スルタン王宮の供物を海に奉納
    - 聖なる岩「パラクスモ」
    - 南海の女王ラトゥ・キドゥルへの奉納と瞑想



## ラトゥ・キドウル

- ラトゥ・キドウル「南海の女王」
  - ラトゥ(ratu) = 女王
  - キドウル(kidul) = 南
  - ジャワ島南海岸部を中心に広く信仰
  - 南海(インド洋)にあって、ジャワ全土の精霊たちを支配
- マタラム王朝との関係
  - 王朝の創建者セノパティと交流
  - マタラム王朝の子孫とも交流を継続

## ブドヨ・クタワン

- ジャワ宮廷舞踊
  - ブドヨ・クタワン(bedhoyo ketawang)
  - スラカルタ、ススフナン王宮。マタラム王朝の末裔
  - 神聖舞踊、王の即位記念日
  - ガムラン伴奏
  - 九人の女性による集団舞踊
- ラトゥ・キドウルの出現

## ラトゥ・キドウルへの供物

- 東ジャワ州、グリユップ村の事例
- ラトゥ・キドウルへの奉獻
  - レヨグ(reyog) 踊り
  - インド洋への供物

## スラマタン

- スラマタン(selamatan)
  - スラマタン<selamat アラビア語「安寧」
  - 共同体の構成員(精霊を含む)による共食儀礼
- ブルシ・デサ(bersih desa)
  - 村落共同体の「清めの儀礼」
  - 年に1回、通例、収穫の後
  - アッラーに対する感謝、祖先・村開祖への敬意、アッラーと使徒に対して村の安寧を祈願
  - スラマタン(共食儀礼)

## 稲収穫儀礼

- デウィ・スリ(稲の女神)の信仰
  - デウィ<サンスクリットdevi(女神)
  - スリ<サンスクリットSri(吉祥の女神)
- 稲穂にデウィ・スリが宿る
  - 初穂をアニアニで穂刈りし、女神の形に作って供養する

## ジャワ人の精霊信仰

